

What's New for Avid® Media Composer® v8.9.3

新機能

機能	内容	詳細
Mac OS アップデート	Mac OS v10.13 をサポートしました。	Mac OS サポート をご参照ください。
エフェクトパラメーターのアップデート	いくつかのエフェクトで、パラメーター値に小数点以下が使えるようになりました。	エフェクトパラメーターのアップデート をご参照ください。
タイムライン上でのクリップの上下移動	タイムライン上でクリップを上下移動させる新しいコマンドを追加しました。	タイムライン上でのクリップの上下移動 をご参照ください。
Color Info ツール設定	カラーピッカーを使うときに、自動的に Color Info ツールを表示するかどうかを選択できるようにしました。	Color Info ツール設定 をご参照ください。
ダイナミックシャトル	シャトル時の倍率を任意に設定できる”Dynamic Play Forward”と”Dynamic Play Reverse”ボタンが追加されました。	ダイナミックシャトル をご参照ください。
シャトル再生時のオーディオピッチ調整	定速以上の速さで再生時のオーディオピッチを設定できます。	シャトル再生時のオーディオピッチ調整 をご参照ください。
カラーコレクションエフェクトプリセット	エフェクトライブラリーにカラーコレクションのプリセットエフェクトが追加されました。	カラーコレクションエフェクトプリセット をご参照ください。
FrameFlex パラメーターの調整	Shift キーを使うことで、より精密な調整が可能になりました。	FrameFlex パラメーターの調整 をご参照ください。
ツールパレットアップデート	新しいツールパレットボタンを使うことで、より簡単にツールパレットを開くことができます。	ツールパレットアップデート をご参照ください。
Matte Key のモーションアダプターとソース設定サポート	Matte Key にモーションアダプターが適用できるようになりました。	Matte Key のモーションアダプターとソース設定サポート をご参照ください。

機能	内容	詳細
フレームレートが異なるクリップ間での再リンク	フレームレートが異なるクリップ間で再リンクができるようになりました。	フレームレートが異なるクリップ間での再リンク をご参照ください。
オーディオミックスツール設定アップデート	オーディオミックスツールの表示方法をユーザー設定できます。	オーディオミックスツール設定アップデート をご参照ください。
.mov、.mp4 メディアに対する改良	.mov、.mp4 メディアでの作業に対する改良を行いました。	.mov、.mp4 メディアに対する改良 をご参照ください。
サムネイルの高速表示	ビンメニューに、サムネイルを高速表示する新しいオプションを追加しました。	サムネイルの高速表示 をご参照ください。

Media Composer v8.9.3 の新機能

Mac OS サポート

Mac OS 10.13 追加アップデートをサポートしました。

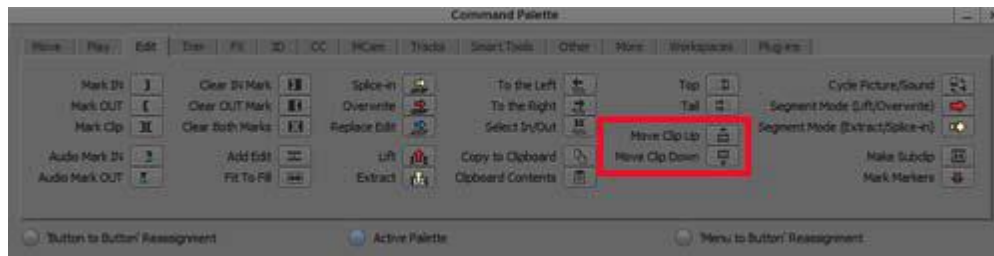
エフェクトパラメーターのアップデート

以下のエフェクトのパラメーターで、小数点以下の数値を設定してより精密なコントロールができるようになりました。ビューワーで直接画像を操作するか、数値を直接入力することができます。スライダーをドラッグするか、矢印キーを使用すると、整数値で設定されます。また、設定できる値の範囲も広がりました。

- ピクチャ・イン・ピクチャ 位置 X、Y : -3000~+3000
- 3D ワープ 位置 X、Y、Z : -3000~+3000
- 3D ワープ ターゲット X、Y : -3000~+3000
- リサイズ 位置 X、Y : -3000~+3000

タイムライン上でのクリップの上下移動

タイムライン上で簡単にクリップを上下移動させる、新しいコマンドを追加しました。コマンドパレットの [編集] タブにある [Move Clip Up] と [Move Clip Down] です。



この二つのコマンドは、デフォルトでキーボードの上下矢印キーにアサインされています（これにより、これまでのデフォルトであったグループクリップの[前のクリップ]、[次のクリップ]は、Shift+上下矢印キーに変更されています）



タイムライン上でクリップを上下移動させるには:

1. ソース/レコードモードで、タイムライン上で上下移動させたいクリップを選択します。
2. [Move Clip Up] または [Move Clip Down] を使用します。

選択したクリップがタイムライン上で上下に移動します。最上位または最下位のクリップを移動させた場合は、新しいトラックが同時に作成されます。

クリップの移動は、スマートツールで選択されているツール（挿入または上書き）に従います。両方選ばれている場合は、タイムライン設定で [デフォルトセグメントツール] に設定されているものに従います。



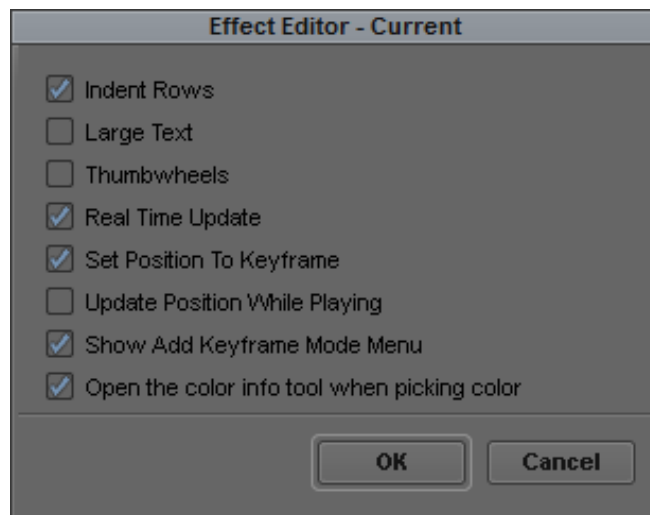
Alt キーと一緒にコマンドを実行すると、クリップをコピーします。

Color Info ツール設定

カラーピッカーを使用するとき、自動的に Color Info を起動するかどうかを設定する新しいオプションを追加しました。

カラーピッカーを選択したときに自動的に Color Info を起動させないようにするには:

1. プロジェクトウィンドウで [設定] タブを開きます。
2. [Effect Editor] をクリックします。
[エフェクトエディタ] ウィンドウが開きます。



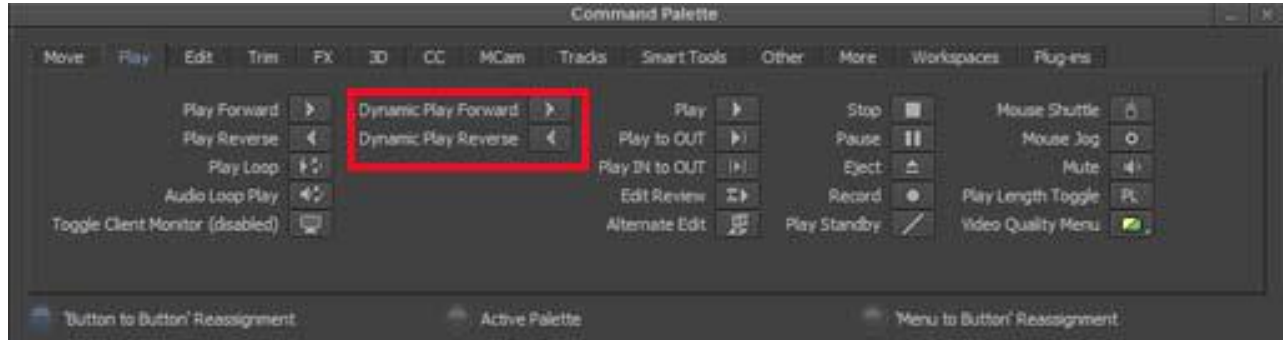
3. “Open the color info tool when picking color”のチェックを外します。
4. [OK] をクリックします。
カラーピッカーを使用するとき、Color Info ウィンドウが自動的に開かなくなります。

ダイナミックシャトル

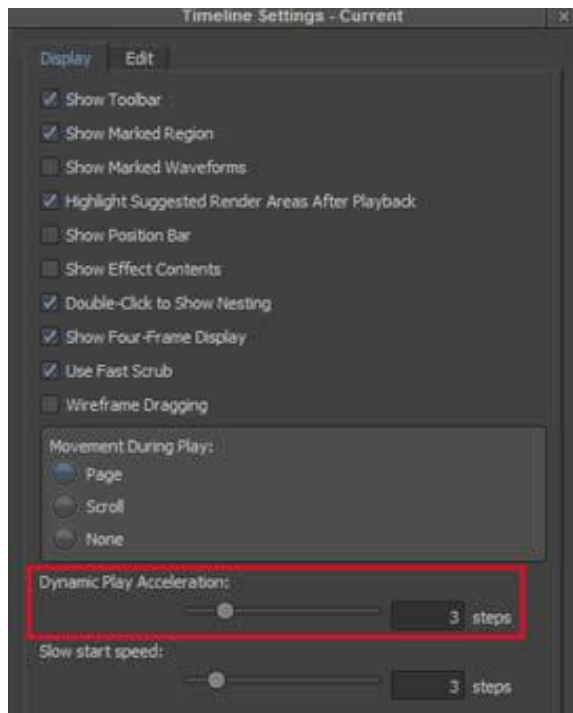
新しく追加されたボタン [Dynamic Play Forward] と [Dynamic Play Reverse] を使用することで、予め設定した倍率でシャトル再生を行うことができます。これらのボタンは、コマンドパレットの [Play] タブにあります。これまでの J キーおよび L キーの代替機能として使用することができます。



これらの機能をキーボードにマッピングすることができます。必要があれば、これらのキーを J キーおよび L キーにアサインしてください。



キーボードにマッピングすると、*Timeline* 設定の [Dynamic Play Acceleration] で設定した倍率でシャトル再生ができるようになります。デフォルトは、1 キーストロークまたは 1 クリックごとに 3 step です。12 step で倍速になります。したがって、デフォルトの 3 step 設定ではキーを 4 回押すと倍速になります ($3 \times 4 = 12$)。例えば 6 step に設定すると、キーを 2 回押すと倍速になります。



[Dynamic Play Forward] と [Dynamic Play Reverse] では、最初は通常速度 (1x) で再生を始めます。Alt キー (Windows) または Option キー (Mac) を押しながら使用すると、スロー再生の状態から再生を開始します。Timeline 設定の [Slow Start Speed] の値は、通常再生に至るまでに必要なキーストロークの数を示します。

ジョグシャトルダイヤルを通常速度以下から開始する設定にしている場合に便利です。



[Dynamic Play Forward] を **Shift+L** にアサインした場合、**Shift+Option+L** が **Video Satellite** のサテライトリンクトグルにアサインされていることにご注意ください。そのまま使用すると、**Video Satellite** 使用時にサテライトリンクが切れてしまいます。



[Dynamic Play Acceleration] の値とスロー再生時の最初の速度は連携しています。

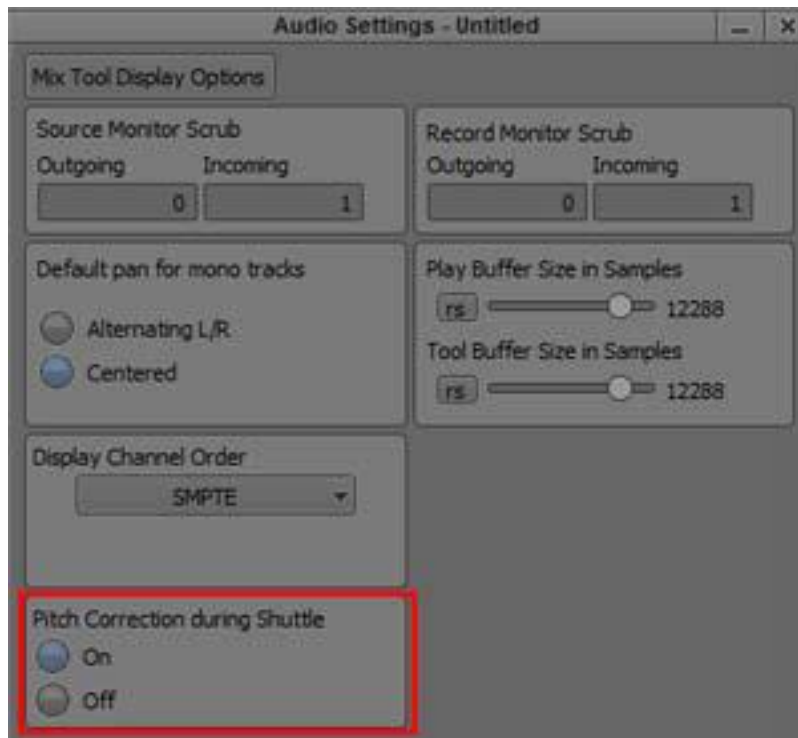
[Dynamic Play Acceleration] の値を大きくするほど、スロー再生時の最初の速度は遅くなります。

J-K-L 再生の詳細については、Help の“Playing Footage with the J-K-L Keys”をご参照ください。

シャトル再生時のオーディオピッチ調整

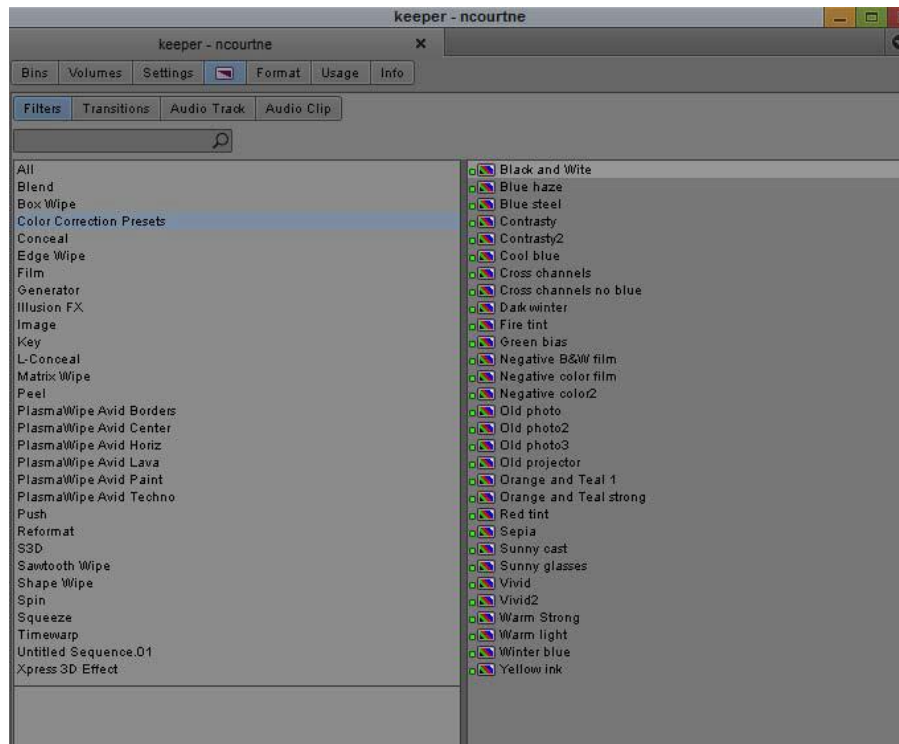
プロジェクトウインドウの Audio 設定に、ピッチ調整のオプションが追加されました。

[Pitch Correction during Shuttle] が [オン] になっていると、シャトル再生時にも音声は通常のピッチで再生されます。



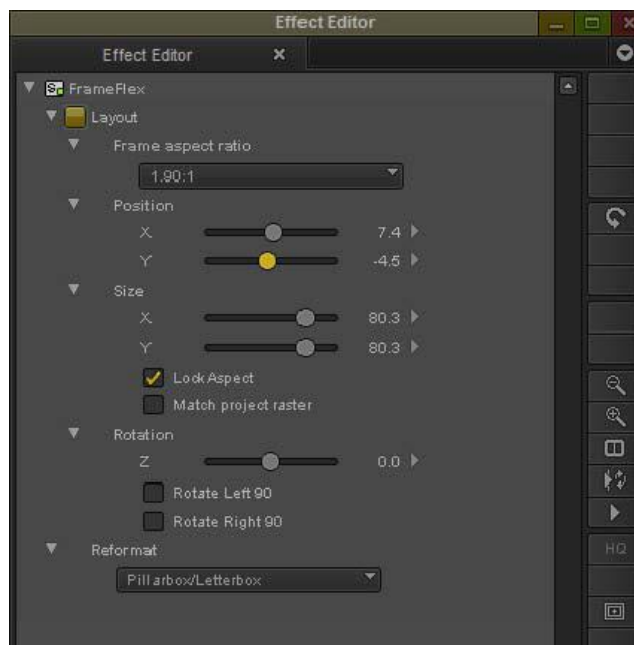
カラーコレクションエフェクトプリセット

エフェクトライブラリーに、カラーコレクションエフェクトのプリセットが追加されました。シークエンスのクリップに適用することで、直接効果が得られます。プロジェクトウインドウのエフェクトアイコンをクリックして、プリセットを選んでください。



FrameFlex パラメーターの調整

位置 X、Y および Z 回転のパラメーター調整時に、Shift キーを押しながらスライダーを動かすことで、より精密な調整ができるようになりました。



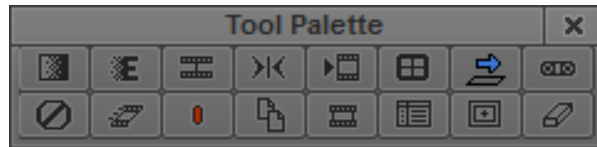
ツールパレットアップデート

ツールパレットを開く方法を変更しました。Composer ウィンドウのファストメニューは、新しい「ツールパレットボタン」に変わりました。また、プロジェクトウィンドウの Tool Palette 設定で、ツールパレットをカスタマイズすることもできます。

ツールパレットを開くには:



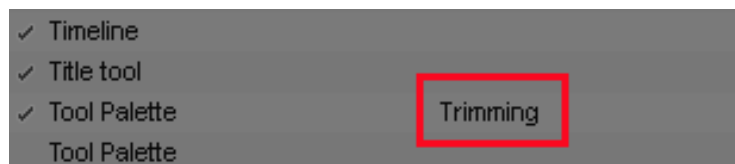
1. Composer ウィンドウのツールパレットボタンをクリックします。
ツールパレットが開きます。



2. ツールパレットの必要なボタンをクリックします。
選んだ機能を実行します。

複数のツールパレット設定を作成するには:

1. プロジェクトウィンドウで [設定] タブをクリックします。
2. [Tool Palette] を右クリックし、[複製] を選択します。
複製された Tool Palette 設定が追加されます。
3. [ツール] メニュー > [コマンドパレット] を選択します。
4. [ボタンからボタンに割付] を選択し、必要なボタンをツールパレットにアサインします。
5. カスタムネームカラムに、カスタマイズしたツールパレットの名前を入力します。



各ツールパレットをダブルクリックすることで、複数のツールパレットを開くことができます。ツールパレットボタンは、ツールパレット設定の中でアクティブになっているツールパレットを開きます。

Matte Key のモーションアダプターとソース設定サポート

これまで、Mate Key エフェクトにはモーションアダプターは適用されませんでした。今回のバージョンでは、Matte Key にもモーションアダプターが適用できるようになりました。Fill と Alpha の両方に適用されます。



Color LUT エフェクトは Fill のみに適用されます。

モーションアダプターの詳細については、Help の“[How Your Avid Editing Application Handles Mixed Rate Clips](#)”をご参照ください。

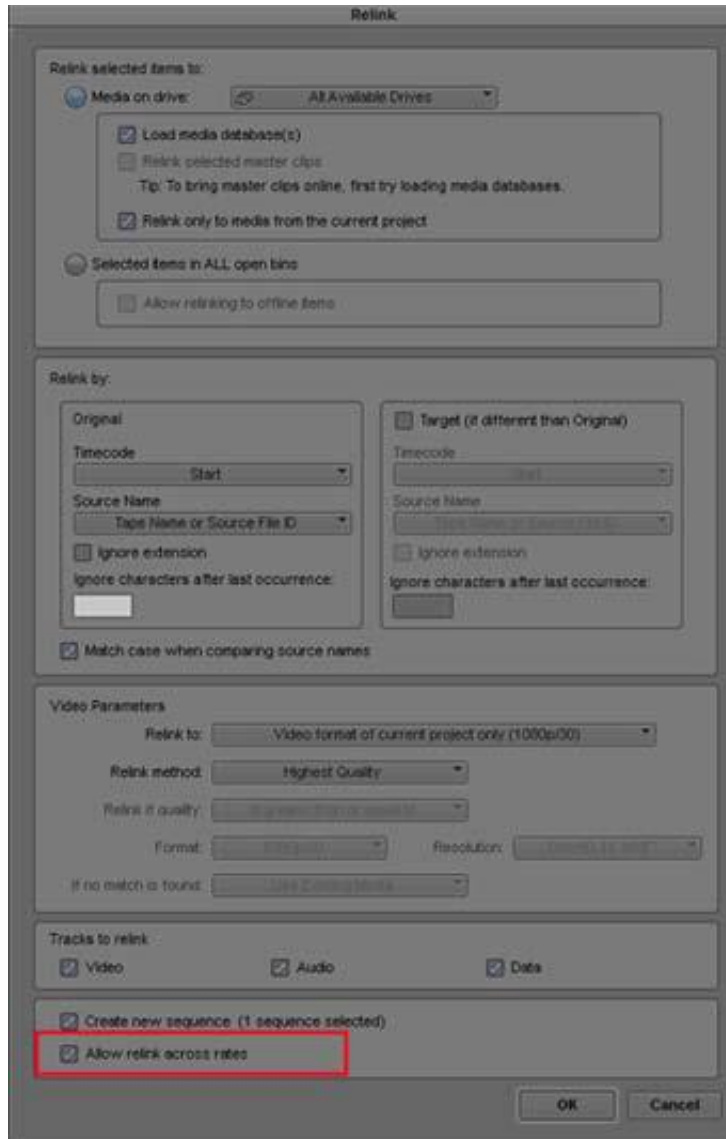
Matte Key クリップに対してソース設定を開くこともできます。ソース設定の詳細につ

いては、Help の“Changing Source Properties”をご参照ください。

静止画、動画いずれのタイトルにも適用できます（ロール、クロールタイトルには適用できません）。

フレームレートの異なるクリップ間での再リンク

リリンクダイアログボックスに、フレームレートが異なるクリップ間で再リンクを行うオプションを追加しました。このオプションは、デフォルトで有効になっています。リリンクダイアログボックスを開くには、クリップを選択して右クリック > [リリンク] を選択してください。

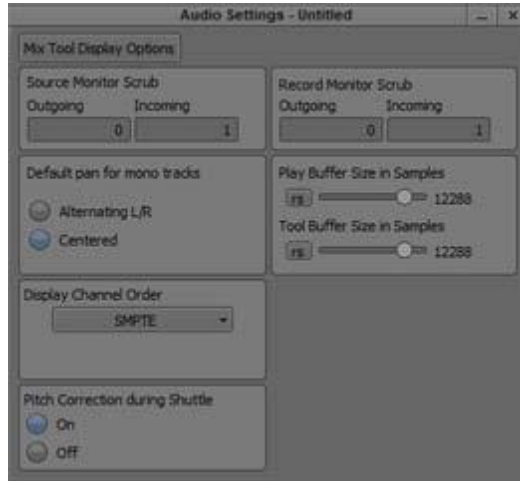


オーディオミックスツールアップデート

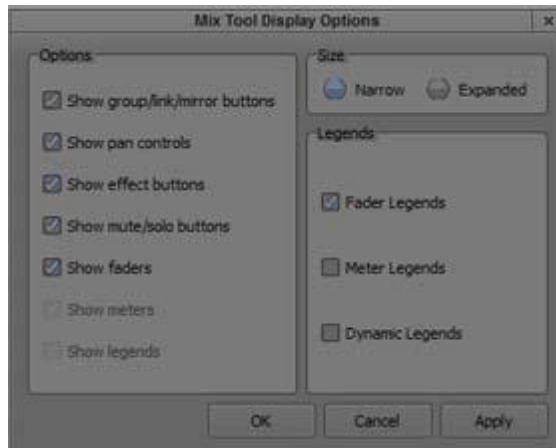
前のバージョンで、オーディオミキサーを右クリック > [Set Display Options] を選択することで、ミキサーの幅を変更することができるようになりました。今回のリリースでは、これをユーザー設定として作成することができるようになりました。

オーディオミキサーツールのディスプレイオプション設定を作成するには:

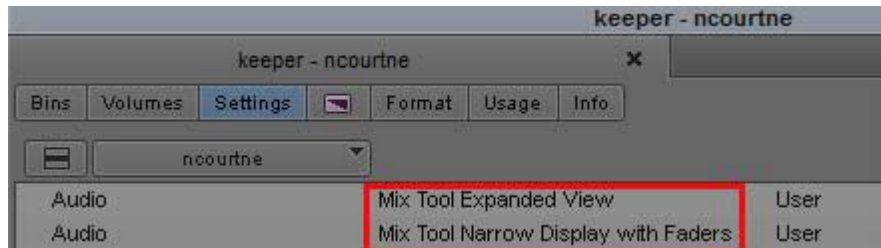
1. プロジェクトウインドウの [設定] タブをクリックします。
セッティングリストが表示されます。
2. [Audio] 設定を右クリック > [複製] を選択します。
3. 複製された Audio 設定をダブルクリックします。



4. [ミックスツールの表示オプション] をクリックします。
[ミックスツールの表示オプション] ダイアログウインドウが開きます。



5. 必要なオプションを選択します。
6. [適用] をクリックし、[OK] をクリックします。
7. カスタムネームカラムに、カスタマイズしたミキサーツールの名前を入力します。
8. 同じ工程を繰り返して、必要な数だけのミキサー設定を作成できます。



Legends モードは、Narrow Display のときにのみ選択できます。Legends モードでは、フェーダー、メーター、ダイナミックの3種類から選択できます。ダイナミックモードにすると、通常はメーター目盛りを表示し、ポインターがフェーダーに触れると自動的にフェーダー目盛りに切り替わります。Narrow モードでは、メーターと Legends を個別に表示/非表示させることはできません。

.mov、.mp4 メディアに対する改良

.mov、.mp4 メディアに対して、以下の改良を行いました。

- (MCDEV-7229) .mov、.mp4 で、画像の向きを間違っって読み込む問題を解消しました。
- (LEPO-4020) QuickTime ライブラリーへの依存性を排除する作業を続けています。Avid Generic プラグインによる H.264 Variable Frame Rate メディアの改良を行いました。

サムネイルの高速表示

スクリプトビューやフレームビューのときに、ビンのサムネイルがクリアに表示されない問題がありました。サムネイルの画質が整う前にビンにサムネイルを表示してしまっていました。ビンメニューに”Faster thumbnails”オプションを追加しました。クリップ数が多いビンでサムネイル表示させるときには、このオプションを有効にしてください。サムネイルを高画質で見たいときは、このオプションを無効にしてください。このオプションは、現在選択されているビンに対してのみ有効です。

Legal Notices

Product specifications are subject to change without notice and do not represent a commitment on the part of Avid Technology, Inc.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the software. The product may only be used in accordance with the license agreement.

This product may be protected by one or more U.S. and non-U.S patents. Details are available at www.avid.com/patents.

This document is protected under copyright law. An authorized licensee of Avid Media Composer may reproduce this publication for the licensee's own use in learning how to use the software. This document may not be reproduced or distributed, in whole or in part, for commercial purposes, such as selling copies of this document or providing support or educational services to others. This document is supplied as a guide for Avid Media Composer. Reasonable care has been taken in preparing the information it contains. However, this document may contain omissions, technical inaccuracies, or typographical errors. Avid Technology, Inc. does not accept responsibility of any kind for customers' losses due to the use of this document. Product specifications are subject to change without notice.

Copyright © 2017 Avid Technology, Inc. and its licensors. All rights reserved.

The following disclaimer is required by Apple Computer, Inc.:

APPLE COMPUTER, INC. MAKES NO WARRANTIES WHATSOEVER, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING THIS PRODUCT, INCLUDING WARRANTIES WITH RESPECT TO ITS MERCHANTABILITY OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE. THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES IS NOT PERMITTED BY SOME STATES. THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. THIS WARRANTY PROVIDES YOU WITH SPECIFIC LEGAL RIGHTS. THERE MAY BE OTHER RIGHTS THAT YOU MAY HAVE WHICH VARY FROM STATE TO STATE.

The following disclaimer is required by Sam Leffler and Silicon Graphics, Inc. for the use of their TIFF library:

Copyright © 1988–1997 Sam Leffler
Copyright © 1991–1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software [i.e., the TIFF library] and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

The following disclaimer is required by the Independent JPEG Group:

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

This Software may contain components licensed under the following conditions:

Copyright (c) 1989 The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Copyright (C) 1989, 1991 by Jef Poskanzer.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1995, Trinity College Computing Center. Written by David Chappell.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Copyright 1996 Daniel Dardailler.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Daniel Dardailler not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Daniel Dardailler makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

Modifications Copyright 1999 Matt Koss, under the same license as above.

Copyright (c) 1991 by AT&T.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, NEITHER THE AUTHOR NOR AT&T MAKES ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

The following disclaimer is required by Paradigm Matrix:

Portions of this software licensed from Paradigm Matrix.

The following disclaimer is required by Ray Sauers Associates, Inc.:

"Install-It" is licensed from Ray Sauers Associates, Inc. End-User is prohibited from taking any action to derive a source code equivalent of "Install-It," including by reverse assembly or reverse compilation, Ray Sauers Associates, Inc. shall in no event be liable for any damages resulting from reseller's failure to perform reseller's obligation; or any damages arising from use or operation of reseller's products or the software; or any other damages, including but not limited to, incidental, direct, indirect, special or consequential Damages including lost profits, or damages resulting from loss of use or inability to use reseller's products or the software for any reason including copyright or patent infringement, or lost data, even if Ray Sauers Associates has been advised, knew or should have known of the possibility of such damages.

The following disclaimer is required by Videomedia, Inc.:

"Videomedia, Inc. makes no warranties whatsoever, either express or implied, regarding this product, including warranties with respect to its merchantability or its fitness for any particular purpose."

"This software contains V-LAN ver. 3.0 Command Protocols which communicate with V-LAN ver. 3.0 products developed by Videomedia, Inc. and V-LAN ver. 3.0 compatible products developed by third parties under license from Videomedia, Inc. Use of this software will allow "frame accurate" editing control of applicable videotape recorder decks, videodisc recorders/players and the like."

The following disclaimer is required by Altura Software, Inc. for the use of its Mac2Win software and Sample Source Code:

©1993–1998 Altura Software, Inc.

The following disclaimer is required by Ultimatte Corporation:

Certain real-time compositing capabilities are provided under a license of such technology from Ultimatte Corporation and are subject to copyright protection.

The following disclaimer is required by 3Prong.com Inc.:

Certain waveform and vector monitoring capabilities are provided under a license from 3Prong.com Inc.

The following disclaimer is required by Interplay Entertainment Corp.:

The "Interplay" name is used with the permission of Interplay Entertainment Corp., which bears no responsibility for Avid

products. This product includes portions of the Alloy Look & Feel software from Incors GmbH.

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

© DevelopMentor

This product may include the JCifs library, for which the following notice applies:

JCifs © Copyright 2004, The JCIFS Project, is licensed under LGPL (<http://jifs.samba.org/>). See the LGPL.txt file in the Third Party Software directory on the installation CD.

Avid Interplay contains components licensed from LavanTech. These components may only be used as part of and in connection with Avid Interplay.

Attn. Government User(s). Restricted Rights Legend

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. This Software and its documentation are "commercial computer software" or "commercial computer software documentation." In the event that such Software or documentation is acquired by or on behalf of a unit or agency of the

U.S. Government, all rights with respect to this Software and documentation are subject to the terms of the License Agreement, pursuant to FAR §12.212(a) and/or DFARS §227.7202-1(a), as applicable.

Trademarks

Avid, the Avid Logo, Avid Everywhere, Avid DNXHD, Avid DNXHR, Avid Nexis, AirSpeed, Eleven, EUCON, Interplay, iNEWS, ISIS, Mbox, MediaCentral, Media Composer, NewsCutter, Pro Tools, ProSet and RealSet, Maestro, PlayMaker, Sibelius, Symphony, and all related product names and logos, are registered or unregistered trademarks of Avid Technology, Inc. in the United States and/or other countries. The Interplay name is used with the permission of the Interplay Entertainment Corp. which bears no responsibility for Avid products. All other trademarks are the property of their respective owners. For a full list of Avid trademarks, see: <http://www.avid.com/US/about-avid/legal-notices/trademarks>.

Adobe and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Apple and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

What's New for Media Composer v8.9.3 • Created 10/25/17